

**「5.17 老朽原発うごかすな!大集会 in おおさか」を
9月6日(日)に延期します
—延期を老朽原発全廃への好機に!—**

危険極まりない老朽原発の全廃を求め、1万人以上の結集を目指して呼びかけられた「5.17 老朽原発うごかすな!大集会 in おおさか」(「大集会」と略)の準備は、順調に進み、500件を超える団体、個人のご賛同も頂いています。

しかし、新型コロナウイルスの蔓延によって、折角準備したこの大集会も、延期を余儀なくされています。

一方、関電は、老朽原発の「安全対策工事」が2から4ヶ月遅れ、「工事完了が9月になる見通し」であると発表し、10月の再稼働を企てています。

以上の状況に鑑み、「大集会」実行委員会は、「大集会」の開催を、9月6日(日)に延期することを決定しました。ただし、延期によって「老朽原発うごかすな!」の運動が萎縮し、禍根を残すことになってはならず、延期を好機として老朽原発全廃に大きく飛躍することが重要です。

今、原発の安全対策費は高騰し、原発に依存する電力会社からの顧客離れが進み、原発は経済的にも成り立たなくなっています。一方、原子力規制委員会は、「特重施設」の建設が間に合わない原発を停止させています。さらに、関電の原発マネー不祥事によって原発への不信は急増しています。したがって、今は老朽原発廃炉、原発全廃を実現する絶好のチャンスです。

原発の40年超え運転と新設を阻止すれば、最悪でも、2033年には若狭から、2049年には全国から稼働する原発が無くなります。

「老朽原発うごかすな!大集会 in おおさか」に総結集し、老朽原発廃炉を勝ち取り、原発のない、人の命と尊厳が大切にされる社会を実現しましょう!

「老朽原発うごかすな!大集会 in おおさか」実行委員会
連絡先: 090-1965-7102 (木原)

(追記: 現在までに「大集会」に寄せられた団体、個人のご賛同は、開催延期にかかわらず、継続させていただきます。)